

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム独自の理念が分かりにくい	グループホームとして、わかりやすい理念を作成する。	職員と一緒に事業所に合った理念の検討をする。	3ヶ月
2	4	運営推進会議への家族を参加推進が十分に出来ていない。	家族への周知を行い、参加を促していく。	次回開催の連絡などを蜜にして参加の機会を増やしていく。	6ヶ月
3	26	介護計画が精神状態やADL面の内容に偏っている	介護・支援面だけでなく、その人らしく生活していくための計画作成をしていく。	入居前の面談や本人・家族からの思いなどを聞き取りながら、計画の反映していく。	6ヶ月
4	35	災害時の避難訓練において、夜間を想定した避難訓練の実施・マニュアル作成が必要。	夜間を想定したマニュアルを作成する。 夜間を想定した避難訓練を実施していく。	日頃から災害時のマニュアル周知を行う。 会議などで夜間対応時の協議を行い、マニュアル作成をしていく。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。